

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	030201060	予算コード	06090272	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	高齢者自立支援(高齢介護課)事業			正規職員数 0.31	国庫支出金 12,869	有効性	B	高齢者介護用品の給付、地域力向上のためのふれあい交流会の開催、健康向上のための定期的な教室開催などを行うことにより、今後も高齢者への生活を支援していく必要がある。	
担当課	地域共生推進課			嘱託職員数 0.55	府支出金 6,434				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 1	市債 0	効率性	A		
	介護保険法、泉佐野市「食」の自立支援事業実施要綱、泉佐野市高齢者介護用品給付要綱、泉佐野市住宅改修支援事業実施要綱			歳出(千円)	その他 39	妥当性	A		
				人件費総額 5,912	一般財源 20,036	受益者負担	A		
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 39,378	緊急性	A	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 391					介護方法の指導や要介護者の家族を支援するための事業、または介護保険事業の運営の安定化及び被保険者が地域で自立した日常生活を送ることを支援するため、給付管理事業や高齢者介護用品給付事業、「食」の自立支援事業、敬老月間に行う高齢者ふれあい交流会(敬老大会)と、平成23年度までは老人福祉施設3カ所において地域の子どもたちも参加し高齢者相互の交流と世代間交流を行った。
対象	不特定の市民			活動指標	H30実績	公的関与	A		
事業の内容	介護方法の指導や要介護者の家族を支援するための事業、または介護保険事業の運営の安定化及び被保険者が地域で自立した日常生活を送ることを支援するため、給付管理事業や泉佐野市高齢者介護用品給付事業、「食」の自立支援事業、敬老月間に行う高齢者ふれあい交流会(敬老大会)と、平成23年度までは老人福祉施設3カ所において地域の子どもたちも参加し高齢者相互の交流と世代間交流を行っている。			配食サービス対象者数(委託)	4.0	実施主体・委託化	B		
				介護用品 平均登録者	304.0	他の事務事業との関連	A		
				交流会開催日数	4.0				
				住宅改修理由書申請件数	28.0				
				給付費明細通知送付数	9,491.0				
				成果指標	H30実績	透明性	A		
				年間配食数(委託)	106.0				
				介護用品延支給者	3,646.0	財政健全化計画	該当なし		
交流会参加人数	1,919.0								
住宅改修理由書作成補助件数	28.0	財政健全化の取組	A						
事業の目的	介護方法の指導や要介護者の家族を支援するための事業、または、被保険者が地域で自立した日常生活を送ることを支援するための必要な事業等を実施することにより、住み慣れた地域で継続して生活することができることを目的とする。			コスト指標	H30実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				1食当りの経費(委託)	5,169.0				
				老人介護用品 1回当りの経費	5,227.0				
				参加者1人当りの経費	2,591.0				
				住宅改修理由書作成補助利用率	5.6				